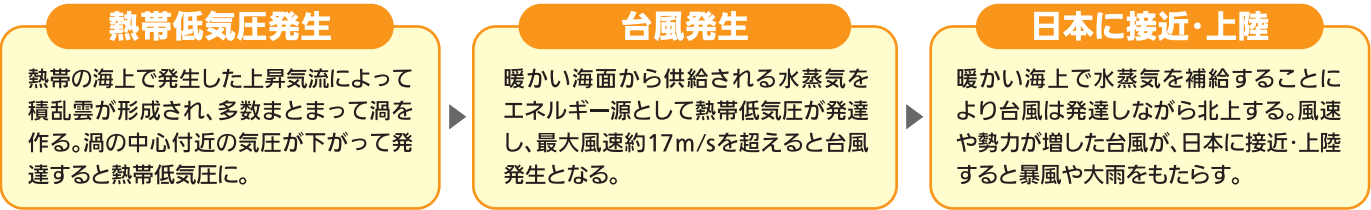


台風を知ろう

高潮を引き起こす最大の要因「台風」について知っておきましょう。

台風の発生

熱帯の海洋上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」と呼び、北西太平洋または南シナ海に存在する熱帯低気圧のうち、最大風速が毎秒約17m以上に発達したものを「台風」と呼びます。台風は1年間に平均約25個発生し、そのうち約12個が日本に接近、約3個が日本に上陸します。地球温暖化が進むと、日本に接近する台風が大型化し、勢力も強くなると予測されています。

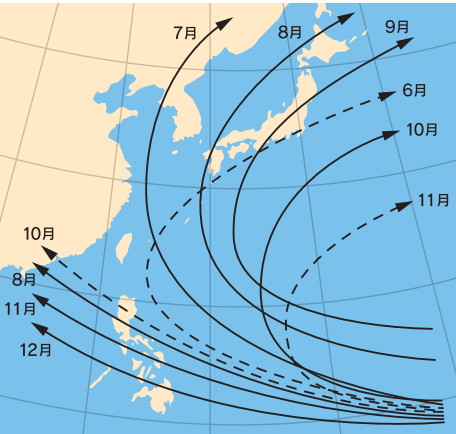


台風の経路

- 春先は低緯度で発生し、フィリピン方面に進みます。
- 夏には発生する緯度が高くなり、太平洋高気圧のまわりに沿って日本に向かって北上します。8月は台風の発生数が年間でも最も多い月ですが、偏西風が弱いため不安定な経路をとる場合がよくあります。
- 太平洋高気圧のまわりに沿って北西に進んでいた台風は、9月以降、偏西風の影響を受けて北東ないし東に進み、放物線を描くように日本付近を通ります。このとき、秋雨前線の活動を活発にして大雨を降らせることがあります。室戸台風や伊勢湾台風など、日本に大災害をもたらした台風の多くは、9月にこの経路を通過しています。

台風の月別の主な経路

(実線は主な経路、破線はそれに準ずる経路)



台風の強さ

強い台風

最大風速33m/s以上
44m/s未満

小石が飛び散り、一部の木造家屋は倒壊する。

非常に強い台風

最大風速44m/s以上
54m/s未満

木造家屋の多くは倒壊し、樹木は根こそぎ倒れる。

猛烈な台風

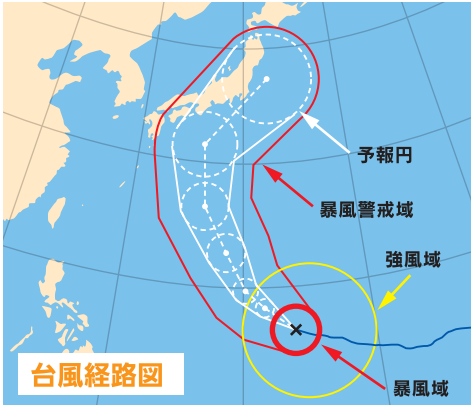
最大風速54m/s以上

鉄塔が曲がる。

※最大風速33m/s未満の台風は強さを表現しません。

気象庁が出す台風情報

気象庁は、日本に影響のある台風の場合は、早い段階から、24時間先までの12時間刻みの予報と5日先までの24時間刻みの予報を発表します。さらに、台風が日本に接近し、影響がある場合には、台風の位置や強さなどの実況と1時間後の推定値、24時間先までの3時間刻みの予報を発表します。



台風の大きさ



※強風域の半径が500km未満の台風は大きさを表現しません。

予報円(白い破線の円)
70%の確率で 台風の中心が入る範囲
暴風警戒域(赤線の囲み)
暴風域に入るおそれのある範囲
暴風域(赤い円)
平均風速25m/s以上の風の範囲
強風域(黄色い円)
平均風速15m/s以上の風の範囲

防災気象情報の種類

気象情報や避難情報を知って、命を守る行動に役立てましょう。

災害発生の危険性を5段階でお知らせ

災害発生のおそれが高まった場合、市や気象庁などから様々な情報が発表されます。これらの情報に注意し、段階に合わせた適切な行動をとりましょう。

警戒レベル	市民の皆さんがとるべき行動	避難情報など	警戒レベル相当情報
警戒レベル5 命の危険 直ちに安全確保!	災害が発生・切迫している状況です。 命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保 (松山市が発令) ※1	大雨特別警報 など

〈警戒レベル4までに必ず避難!〉

警戒レベル4 危険な場所から 全員避難	速やかに避難行動をとりましょう。 避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所への避難や自宅内より安全な場所に避難しましょう。	避難指示 (松山市が発令)	高潮特別警報 高潮警報 など
警戒レベル3 危険な場所から 高齢者等は避難	ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児など、避難に時間のかかる人とその支援者は避難行動をとりましょう。	高齢者等避難 ※2 (松山市が発令)	高潮注意報 (警報に切り替える 可能性が高いもの) など
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	高潮注意報 など (気象庁が発表)	必ずしも、この順番で発表されるとは限らないので ご注意ください。
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (気象庁が発表)	

※1 可能な範囲で発令されるものであり、必ずしも発令されるものではないことに注意してください。

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合せ始めたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

高潮に関する気象注意報・警報

高潮注意報

台風などによる異常な海面の上昇により、災害が起こるおそれがある時に発表されます。

【発表基準】松山港 T.P. 2.2m

高潮警報

台風などによる異常な海面の上昇により、重大な災害の起こるおそれがある時に発表されます。

【発表基準】松山港 T.P. 2.6m

高潮特別警報

数十年に一度の強度の台風などによる異常な海面の上昇により、重大な災害の起こるおそれが著しく大きい場合に発表されます。

※T.P.・・・Tokyo Peilの略。東京湾平均海面で全国の標高の基準(0m)の高さとして用いられます。

コラム 海の災害

高潮と津波は違うの？

津波は、地震による海底の急激な地形の変化により、海面が盛り上がり高い波が発生する現象です。

南海トラフ巨大地震が発生した場合、松山市には最大T.P. 3.9mの津波が到達すると想定されています。

マイ・タイムラインを作しましょう。

マイ・タイムラインとは、大雨や台風のときに、自分がとる標準的な防災行動を時系列的に整理したものです。地域の災害リスクを知り災害が迫ったときの避難先やとるべき行動を事前に確認しましょう。

詳しくは、松山市のホームページへ。
まつやまマイ・タイムライン [検索](#)